

半田赤レンガ倶楽部ニュース

第3号 2000年 月1日発行

やっと第3号の発刊！

昨年9月に第2号を発刊してから約10ヶ月ぶりの会報です。その間、市民祭りでの倶楽部PRや全国大会への参加、さらには名古屋に本拠地を置く、まちづくりボランティア団体「一市民がつくる市民塾－白壁アカデミア」との交流会議など、地味な活動を展開しています。

まちづくり交流フォーラム－研究集会“99” in GUFU

この「まちづくりフォーラム」は“まちづくり”を都市工学や建築・土木などのハード面に限定せず、環境・福祉・教育・文化といったソフト面にも視野を広げ、また、高齢者・女性・子供・障害者・外国人などがかかえる課題にも積極的に受け止め、そうした支点から取り組まれている各地・各領域での様々な試みの交流と、新たな文化、新たなコミュニティの創造をめざす「21世紀のまちづくり」を提言するために開催されています。

平成11年10月3日(日)「地域の歴史・文化・環境を活かすまちづくり」をテーマとした部会に我が倶楽部も参加いたしました。当日は3日前の台風により中央道が通行止めの中、永田事務局長を始め半田建築士会の面々が参加し、旧カプトビールの歴史的文化的価値をおりませながら半田赤レンガ倶楽部の活動について報告をしてきました。

赤レンガのお土産があることを皆さん知ってますか？



赤レンガひろばの直ぐ前にある松川園さんで『赤レンガひろば』というカステラ風の和菓子があるんですよ！カステラ風の生地(きめ細かなスポンジでなかなかまろやかな舌触り)で老若男女のお口に合うこと間違い無し！皆さんも是非お試しください。

松川園 TEL0569-21-0000

半田産業祭り

1999年11月20日(土)・21日(日) 半田市職員駐車場



今回の産業祭りも昨年同様晴天に恵まれ、会場は2日間とも大賑わいでした。今年はメイン通りに面した位置にブースを設置し、赤レンガ建物(旧カプトビール工場)に関する写真やパネルの展示を始め手作り面白レンガの体験コーナーや赤レンガグッズの販売を行いました。もちろん半田赤レンガ倶楽部への会員募集も行いました。

今年は淑徳大学の学生さんにも手伝いをお願いし、ブースの中も賑やかにワイワイ・ガヤガヤ楽しく産業祭りを楽しむことができました。今回、初めて住吉町の『松川園』さんで販売している赤レンガお土産『赤レンガひろば』（カステラ風の和菓子）を赤レンガグッズとして販売いたしました。2日間通して372個の『赤レンガひろば』を販売することができました。



赤煉瓦ネットワーク第9回全国大会（富丘大会）

1999年10月23日（土）・24日（日）群馬県富岡市



参加した馬場事務局長と出口事務局員（私）は、半田を早朝より出発し、車で群馬県へと向かった。車内では赤煉瓦談義で話が弾んだ。6時間後富岡市に入り、いざ全国大会会場へ向かう。僕は今回が初めての全国大会で少し緊張気味、隣をみると事務局長は余裕タップリで来る人来る人に挨拶してる。そんな緊張感の中大会は始まった。最初開催地代表あいさつとして大井田 敏（富岡市青年会議所事務局長）より歓迎のあいさつがあり、藤岡一雄氏による「旧アメリカン・ボート宣教師館」・「前橋煉瓦史料」の講演がありました。

この後、歴史散策ツアーと題して『旧宮宮富岡製糸場（現片倉工業株式会社富岡工場）』を富岡市立美術館館長の今井幹夫さんから各建物が昔どのように使われていたかなど、今井館長の思い入れを交えて説明を聞きました。（ちょっとくどかったりして）

夜は全国から集まった有志達と一緒に懇親会を行い、我が半田赤レンガ倶楽部も「半田の地酒」と「赤レンガひろば」をお土産に持参し、『半田』を強くPRしてきました。最後に“ネットワーク旗”の引継ぎ式が行われ、来年の全国大会会場となる『舞鶴赤煉瓦倶楽部』が富岡市青年会議所から引継ぎを受けました。

今度の赤煉瓦ネットワーク全国大会は**舞鶴**だよ！



岐阜県土岐市妻木町妻木頼黄展

〇〇〇

—市民がつくる市民塾—白壁アカデミア 旧カプトビール工場見学&交流会

旧カプトビール工場のデータ

竣工：1898年（明治31年）10月31日

基本計画：ゲルマニア機械製作所

実施設計者：妻木頼黄（つまきよりなか）

施工：清水組

規模：地上5階建（高さ約18m）

建築面積：創建時…1,920.44㎡（増築後3,480.58㎡）

延床面積：創建時…4,066.55㎡（増築後6,982.98㎡）

1943年（昭和18年）ビール製造中止

1944年（昭和19年）中島飛行機製作所の資材倉庫になる

1945年（昭和20年）空襲をうける

1948年（昭和23年）日本食品化工（株）の工場となる

1994年（平成6年）工場生産中止

1996年（平成8年）半田市による建物と土地の買収

敷地面積：3,3786.98㎡（約1万坪）

現建築面積：2,826.68㎡

現延床面積：5,456.26㎡

1997年（平成9年）半田赤レンガ倶楽部 発足

半田赤レンガ倶楽部の目的

私たち「半田赤レンガ倶楽部」は、半田の産業史のシンボルであり、まちの歴史的ランドマークでもある旧カプトビール工場の赤レンガ建物を保存・活用して、魅力的なまちづくりを進めるために活動する市民グループとして、1997年9月に発足しました。煉瓦という魅力的な素材を切り口に、まちの建物や歴史、産業という暮らしなどに興味を持って、様々な人と交流しながら楽しくまちづくりを進めていこうと考えています。

皆さんの参加をお待ちしています。

発行：半田赤レンガ倶楽部

会長：長谷川寛子

連絡先：〒475-0928

半田市桐ヶ丘3-1-11-3（永田建築設計室）

TEL/FAX：0569-21-5959

e-mail:deguchi@ipc-tokai.or.jp

編集後記

この一年は、赤レンガにとっていろいろなことがありました。その中でものすごく心残りなのは、満百歳の誕生日を盛大にお祝いしてあげられなかったこと…。1998年10月31日当日は大阪で赤レンガネットワークの全国大会にスタッフは参加。まあ、大物の赤レンガ君のこと、少々お祝いが遅れても怒らないだろう、ということで、今年こそ楽しい誕生パーティを開きたいな。今回の会報も1号よりちょっとパワーダウンしてしまいましたが、継続は力なり、次号は皆さんからのご寄稿も加えて充実させます。ご期待ください。とうことで 事務局スタッフ募集！

半田赤レンガ倶楽部の活動に積極的に参加して下さる元気な方を募集します。

今後の具体的な活動をいっしょに考え、あちこち遊びに行きましょう。上記連絡先まで御一報を！